

北区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体			
北区安全安心のまちづくり事業			北区自治連合協議会・北区			
事業目的	事業内容	活動指標	H29	H30	R1	
地域や警察等関係機関と連携しながら、公的防犯カメラの設置や、自転車運転シミュレーターを活用した交通安全講習会を開催し、防犯・交通安全に対する意識の高揚と地域住民による活動を支援する。	警察や地域と連携し、街頭犯罪や事故等発生件数の多い場所に防犯カメラを設置するとともに、交通安全講習会を開催する。	刑法認知件数	1,672	1,641	1,274	
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性			
<input checked="" type="radio"/> 防犯カメラを設置することにより犯罪の抑止効果が高めることができ、また、交通安全意識の向上を図ることにより、交通事故の発生を抑止する。	<input type="radio"/> 警察や地域と連携し、防犯カメラの設置場所や、交通安全講習会を開催している。	<input checked="" type="radio"/> 犯罪発生の抑止効果と交通安全に関する知識を様々な体験を通じて習得することができる。	<input type="radio"/>	警察と連携し設置場所を決定することにより、効率的な設置効果が見込まれる。交通安全講習会では多くの人に交通安全に対する意識を高めてもらうことができる。		
⑤自立発展性	総合評価					
<input type="radio"/> 市が設置すべき場所と地域が設置したい場所を整理することにより、地域の防犯カメラ設置が推進される。また、交通安全講習会を実施することにより、地域や家庭での交通安全意識の向上につながる。	<input checked="" type="radio"/> 犯罪や交通事故の発生を抑止することにより、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めることができる。					
今後の方向性(課題、改善提案等)						
拡充 継続 見直し 廃止	防犯カメラの設置については戦略的防犯カメラ設置事業に移行するが、交通安全講習会は警察等と連携しながら実施し、交通安全意識の向上を図る。					